

大阪教育大学附属図書館における電子リソースの利用に関するアンケート調査（実施報告）

学術情報課（附属図書館）雑誌係では、大阪教育大学附属図書館のサービスのうち、電子ブック・電子ジャーナル・データベース（以下、3つまとめて「電子リソース」という）について、今後のサービス向上を図る目的で、本学学生・教職員の利用状況や要望を把握するため、アンケート調査を実施した。

1. 調査概要

実施主体	学術情報課（附属図書館）雑誌係
実施期間	2023年6月16日（金）～7月14日（金）
調査対象	大阪教育大学に所属する教職員・大学院生・学部生等
サンプリング方法	全数調査
有効回答者数	125名：大学教員67名・事務職員1名・大学院生7名・学部生等50名 （「留学生・研究生・専攻科」の回答者数は学部生等を含めた）
回答率	2.65%：大学教員27.9%・事務職員0.6%・大学院生2.1%・学部生1.3%
回収方法	Google Forms
広報手段	図書館ホームページ（お知らせ）・図書館SNS（ツイッター） Moodle2023・LiveCampus（メール通知無） 館内ポスター掲示、三角ポップ設置
アンケート項目	基本属性（身分・所属）、図書館の利用状況について、 図書館が提供するサービスについて、電子リソースの利用について 学術情報資源の発信について

2. まとめ

本学図書館の利用頻度により、図書館を利用している方と図書館を利用しない方に分けてそれぞれで電子リソースの利用状況等を調査した。

- ・利用頻度が「ほぼ毎日／週に数日／月に数日／年に数回」→図書館を利用している方
- ・利用頻度が「これまで利用したことがない／ほとんど利用しない」→図書館を利用しない方

実際に図書館を利用している方からの回答数は115、図書館を利用しない方からの回答数は10で、アンケート回答数に大きな開きがあるが、その両者の間で電子リソースの利用について顕著な差異はそれほど見られなかった。図書館を利用している回答者の63%、図書館を利用しない回答者の50%は、電子リソースのいずれかを利用したことがあることが分かった。

本学の電子リソース（電子ジャーナル・電子ブック・データベース）の利用（設問 AB-1）について、「電子リソースのいずれかを利用したことがある」という回答が最も多く全体の 62%、次に多かったのは「いずれも利用したことがない」が 25%、「電子リソースを利用できないことを知らなかった」が 13%であった。

特に学部生の回答が「いずれも利用したことがない」で 5 割以上、「電子リソースを利用できないことを知らなかった」で 8 割以上を占めている。

電子ブックの利用について（設問 AB-2）、「電子ブックは紙の図書に比べて利用しづらい」の回答数が「利用しやすい」を上回ったものの、「紙の図書を充実させてほしい」よりも「電子ブックが今後増えたら便利だと思う」という回答が多い。

学生・教員とも、電子ブックの閲覧には、スマートフォンやタブレット端末ではなくパソコンを使用するという回答が多い。

電子ジャーナルの利用について（設問 AB-3）、「電子ジャーナルの存在を知らない」、「これまでに使ったことがない」という回答が全体の 25%を占めており、特に、学部生だけを見ると 45%を占めている。教員で「電子ジャーナルの存在を知らない」という回答者は見られなかった。

一方、教員の利用では「週に数日」、「月に数日」、「ほぼ毎日」の順に利用頻度が高く、「利用したことがある」を含めて、教員の 80%以上が電子ジャーナルを利用していることが分かる。また、学部生では「電子ジャーナルを利用したことがある」のは 39%であった。

図書館の利用頻度別では、図書館を利用する回答者の 75%、図書館を利用しない回答者の 80%で、電子ジャーナルを利用しているまたは利用したことがあるという回答が得られた。

本学でよく利用される電子ジャーナルプラットフォーム（設問 AB-4）は「ScienceDirect」、「Wiley Online Library」、「SpringerLINK」、「Oxford Journals」、「Teylor & Francis Online」（上位 5 位まで）の順に回答数が多い。

一方で電子ジャーナルプラットフォームを「利用したことがない、よく分からない」の回答は全体の 38%を占めており、学部生だけで 48%、教員だけで 12%を占めていた。

本学が提供する電子リソースで必要な文献が入手できなかった場合の入手方法（設問 AB-6）について、「機関リポジトリで探す」、「著者の公開しているウェブサイトを探す」、「ILL サービスを利用する」、「論文を単体で電子的に購入する」の順に回答数が多く、「Research Gate」や「Google Scholar で探す」という自由記述が複数見られた。

本学でよく利用される書誌・索引データベース（設問 AB-7）では「CiNii Research」、「Google Scholar」、「PubMed」、「Scopus」、「医中誌 Web」（上位 5 位まで）の順に回答数が多い。「CiNii Research」、「Google Scholar」の利用については、学部生だけで 53%を、教

員だけで 48%を占めている。また、教員ではより専門分野に特化されたデータベースを利用している傾向がある。

本学図書館へ寄せられた電子リソースに関連するご意見としては、本学における研究支援のため電子ジャーナル契約（これまで通りの体制）の維持のご要望のほか、過去にやむを得ず契約中止とした「Nature」誌の電子版、「MathSciNet」の契約復活等の要望があった。

本まとめに掲載できなかったものも多く、詳細な回答・分析結果は次ページ以降をご覧ください。

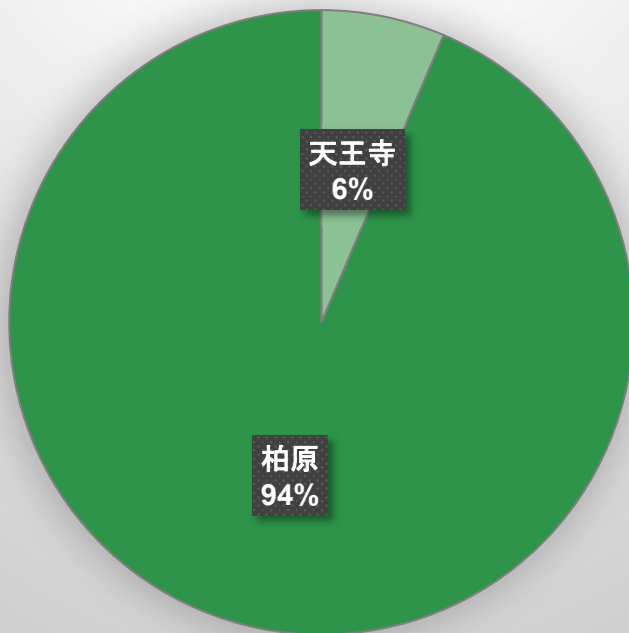
以上

以下、回答結果報告

1. ご自身が所属する（または勤務する）キャンパスを教えてください

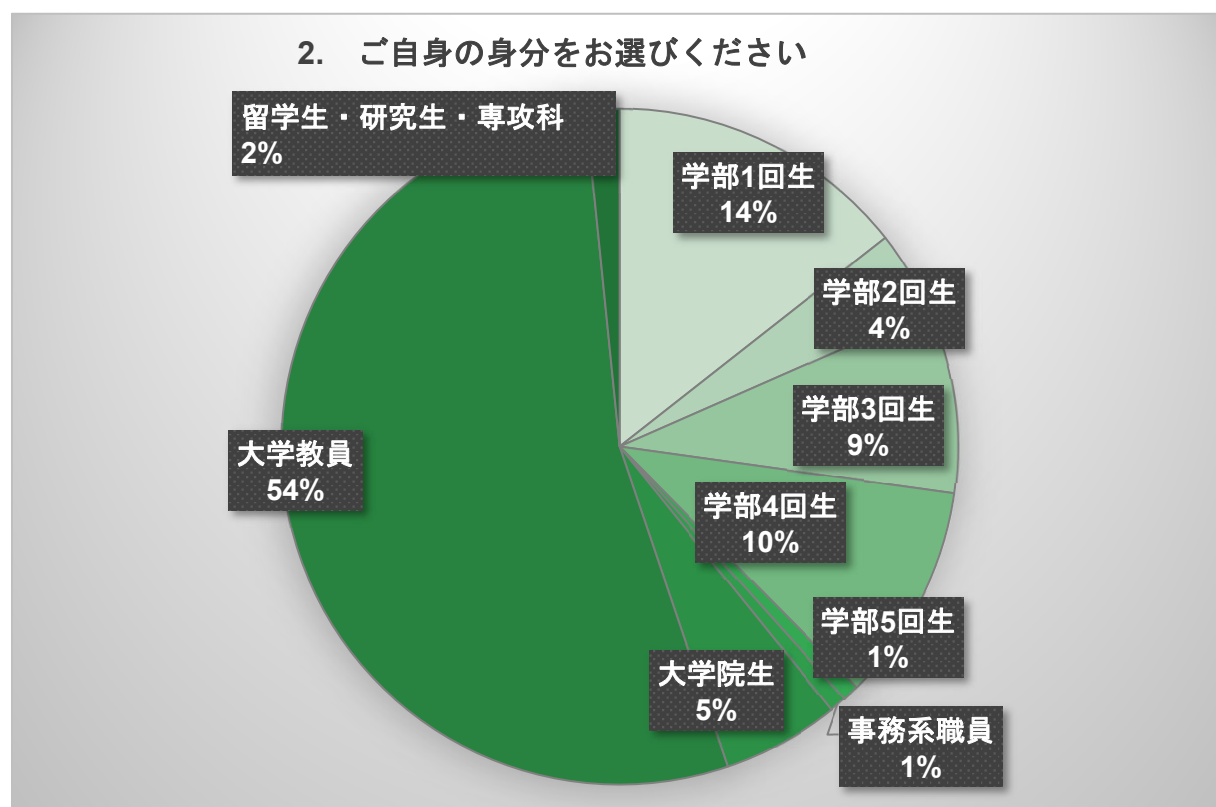
選択肢	回答者数125	全体に占める割合
天王寺	8	6%
柏原	117	94%

1. ご自身が所属する（または勤務する）キャンパスを教えてください



2. ご自身の身分をお選びください

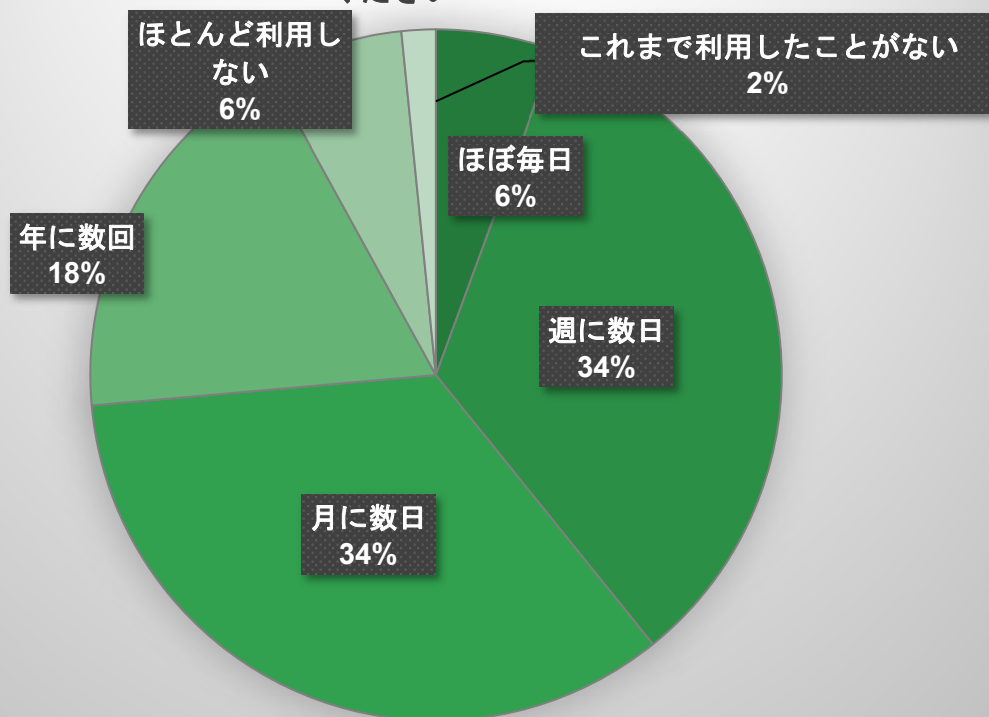
選択肢	回答者数125	全体に占める割合
学部1回生	18	14%
学部2回生	5	4%
学部3回生	11	9%
学部4回生	13	10%
学部5回生	1	1%
事務系職員	1	1%
大学院生	7	6%
大学教員	67	54%
留学生・研究生・専攻科	2	2%



3. 本学図書館に行く（本学図書館を利用する）頻度を教えてください

選択肢	回答者数125	全体に占める割合
ほぼ毎日	7	6%
週に数日	42	34%
月に数日	43	34%
年に数回	23	18%
ほとんど利用しない	8	6%
これまで利用したことがない	2	2%

3. 本学図書館に行く（本学図書館を利用する）頻度を教えてください

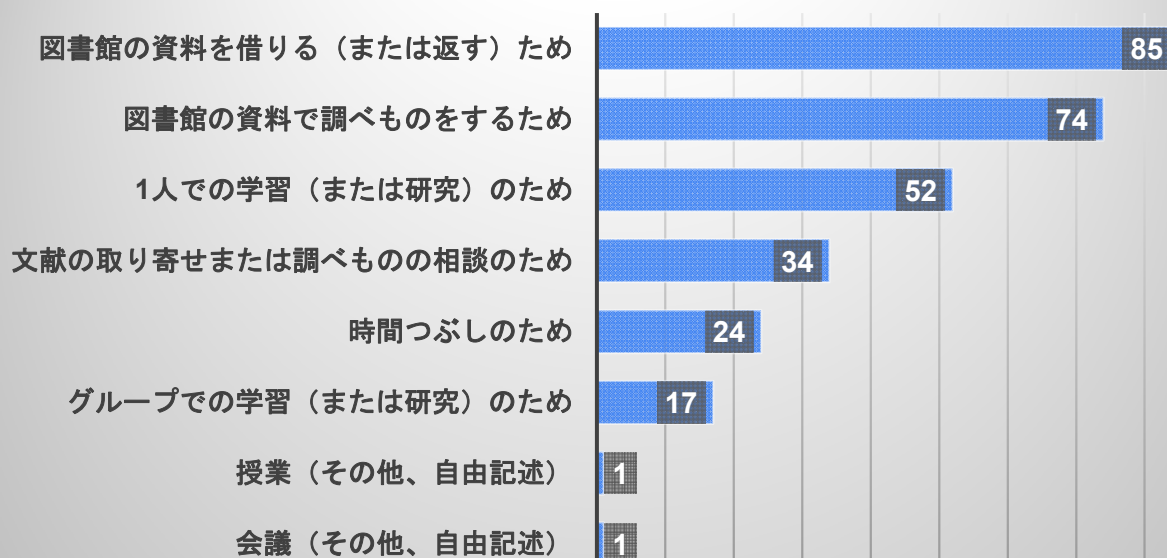


(図書館を利用している方への質問)

A-1. 本学図書館を利用する目的を教えてください (複数選択可)

選択肢	回答者数115
会議 (その他、自由記述)	1
授業 (その他、自由記述)	1
グループでの学習 (または研究) のため	17
時間つぶしのため	24
文献の取り寄せまたは調べものの相談のため	34
1人での学習 (または研究) のため	52
図書館の資料で調べものをするため	74
図書館の資料を借りる (または返す) ため	85

A-1. 本学図書館を利用する目的を教えてください (複数選択可)



（図書館を利用している方への質問）

A-2. 本学図書館での情報検索について教えてください（複数選択可）

選択肢	回答者数115
いずれも検索したことがない	8
OAlsterや海外機関のリポジトリで、世界の研究者の論文を検索したことがある	22
大阪教育大学リポジトリで、本学教員の論文を検索したことがある	53
他大学OPACやCiNii Books, CiNii Research等を使って、他大学の蔵書を検索したことがある	78
CiNii Researchや他大学リポジトリ等で、日本の研究者の論文を検索したことがある	78
本学図書館の蔵書検索（大教大OPAC）を使ったことがある	103

A-2. 本学図書館での情報検索について教えてください（複数選択可）

本学図書館の蔵書検索（大教大OPAC）を使ったことがある

103

CiNii Researchや他大学リポジトリ等で、日本の研究者の論文を検索したことがある

78

他大学OPACやCiNii Books, CiNii Research等を使って、他大学の蔵書を検索したことがある

78

大阪教育大学リポジトリで、本学教員の論文を検索したことがある

53

OAlsterや海外機関のリポジトリで、世界の研究者の論文を検索したことがある

22

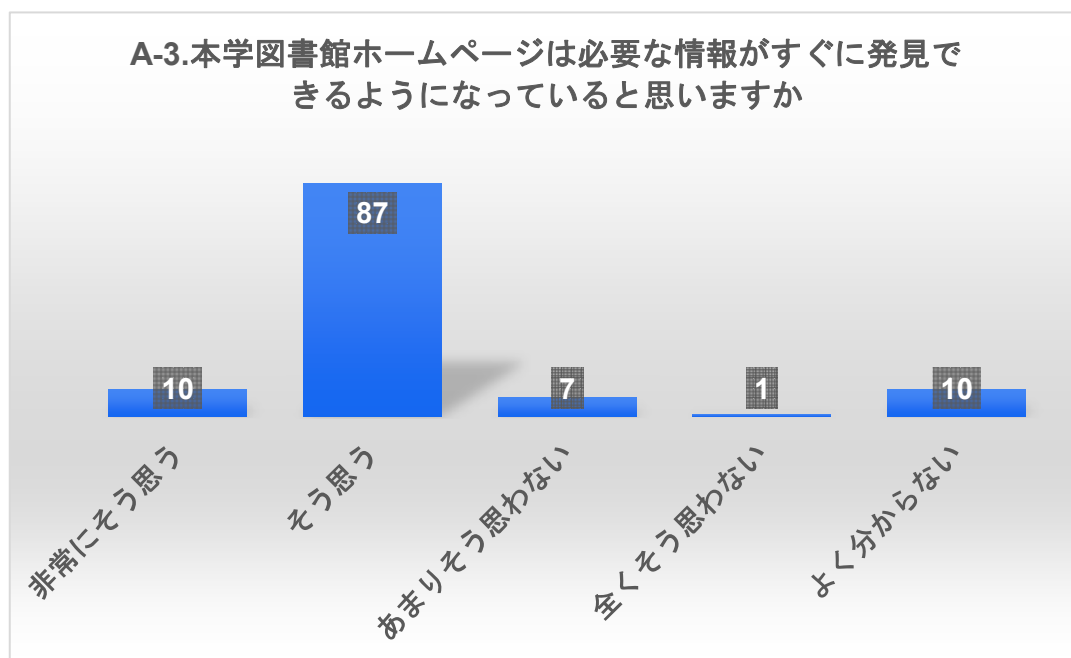
いずれも検索したことがない

8

(図書館を利用している方への質問)

A-3.本学図書館ホームページは必要な情報がすぐに発見できていると思いますか

選択肢	回答者数115
非常にそう思う	10
そう思う	87
あまりそう思わない	7
全くそう思わない	1
よく分からない	10



（図書館を利用している方への質問）

A-3. の質問で「あまりそう思わない」または「全くそう思わない」を選択した方は、その理由をお聞かせいただけると幸いです（自由記述）

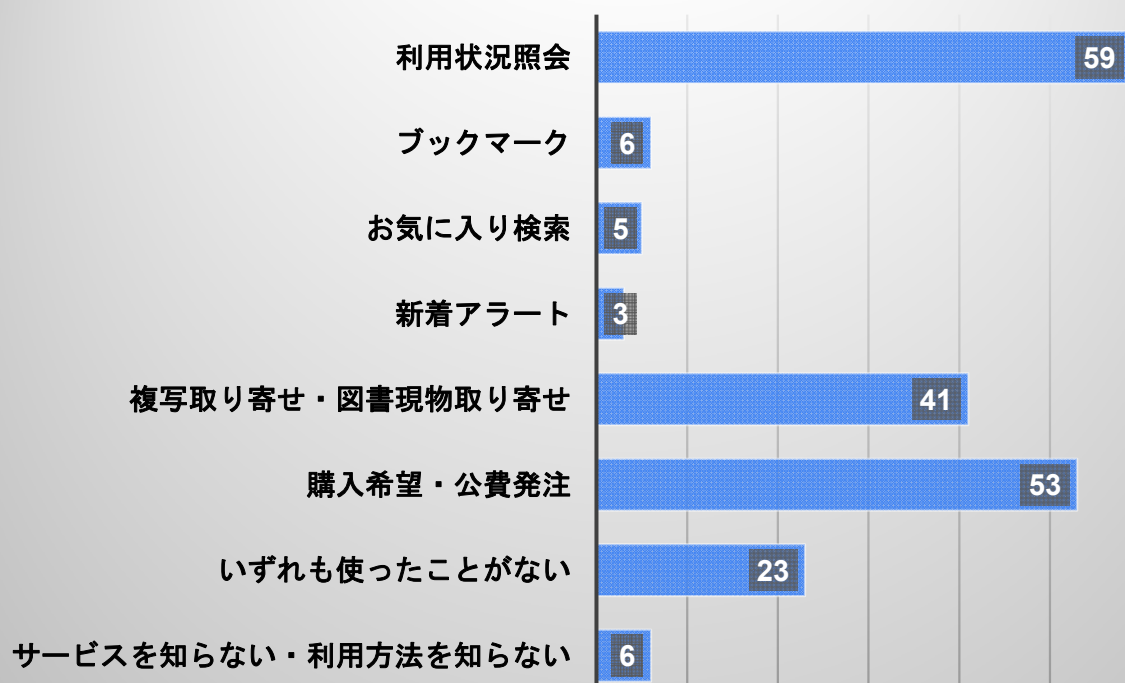
No.	自由記述
1	いつも購入依頼をする時に、どこから入ればいいのか迷ってしまう
2	レアウトや文字が見にくい。
3	使い勝手がよくない
4	使い勝手が悪い
5	前に所属した大学とくらべて検索しづらい。
6	電子データベースがどこにあるのか、HP 上でわからなくなった経験があるため。

（図書館を利用している方への質問）

A-4. 本学図書館ホームページからオンライン申込できる以下のサービスのうち、主に利用するものを教えてください（複数選択可）

選択肢	回答者数115
サービスを知らない・利用方法を知らない	6
いずれも使ったことがない	23
購入希望・公費発注	53
複写取り寄せ・図書現物取り寄せ	41
新着アラート	3
お気に入り検索	5
ブックマーク	6
利用状況照会	59

A-4. 本学図書館ホームページからオンライン申込できる以下のサービスのうち、主に利用するものを教えてください（複数選択可）

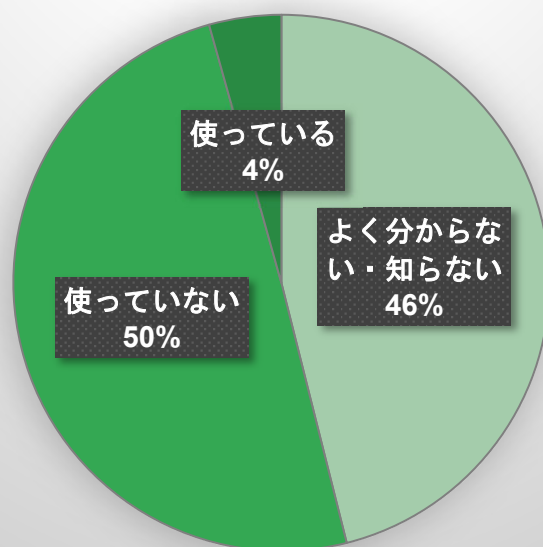


(図書館を利用している方への質問)

A-5. 本学図書館のスマートフォンアプリUfinityをダウンロードして使っていますか

選択肢	回答者数115	全体に占める割合
よく分からない・知らない	53	46%
使っていない	57	50%
使っている	5	4%

A-5. 本学図書館のスマートフォンアプリUfinityをダウンロードして使っていますか

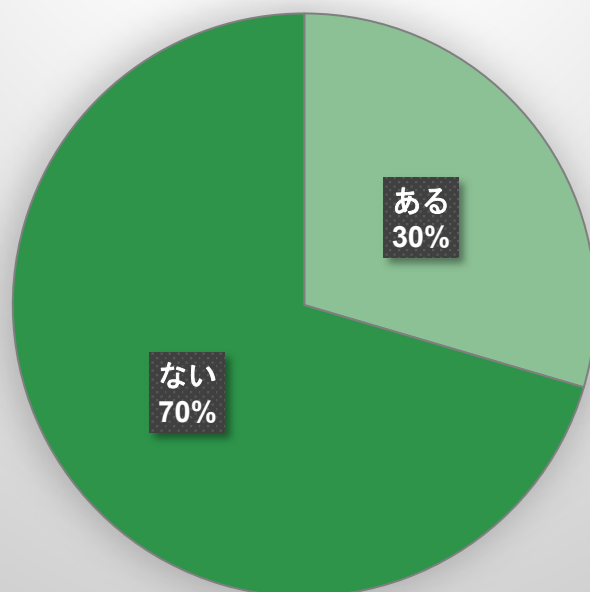


(図書館を利用している方への質問)

A-6. 大学の授業あるいは図書館が実施する講習会等で電子リソースの利用方法について学んだことはありますか

選択肢	回答者数115	全体に占める割合
ある	34	30%
ない	81	70%

A-6. 大学の授業あるいは図書館が実施する講習会等で電子リソースの利用方法について学んだことはありますか



(図書館をこれまで利用したことがない／ほとんど利用しない方への質問)
B-1. 本学図書館での情報検索について教えてください(複数選択可)

選択肢	回答者数10
いずれも検索したことがない	3
他大学OPACやCiNii Books, CiNii Research等を使って他大学の蔵書を検索したことがある	2
大教大リポジトリで、本学教員の論文を検索したことがある	2
CiNii Researchや他大学リポジトリ等で、日本の研究者の論文を検索したことがある	3
OAlsterや海外機関のリポジトリで、海外の研究者の論文を検索したことがある	4
本学図書館の蔵書検索(大教大OPAC)を使ったことがある	7

B-1. 本学図書館での情報検索について教えてください(複数選択可)

本学図書館の蔵書検索(大教大OPAC)を使ったことがある

7

OAlsterや海外機関のリポジトリで、海外の研究者の論文を検索したことがある

4

CiNii Researchや他大学リポジトリ等で、日本の研究者の論文を検索したことがある

3

大教大リポジトリで、本学教員の論文を検索したことがある

2

他大学OPACやCiNii Books, CiNii Research等を使って他大学の蔵書を検索したことがある

2

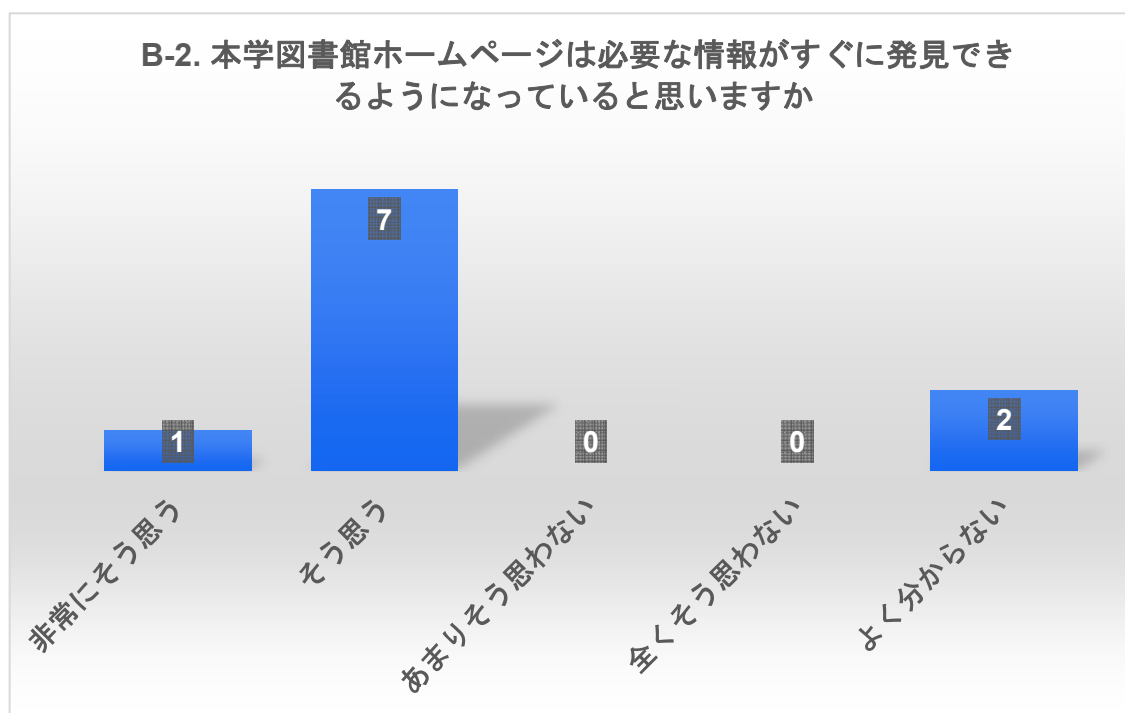
いずれも検索したことがない

3

(図書館をこれまで利用したことがない／ほとんど利用しない方に対する質問)

B-2. 本学図書館ホームページは必要な情報がすぐに発見できるようになっていると思いますか

選択肢	回答者数10
非常に思う	1
そう思う	7
あまりそう思わない	0
全くそう思わない	0
よく分からない	2



（図書館をこれまで利用したことがない／ほとんど利用しない方に対する質問）

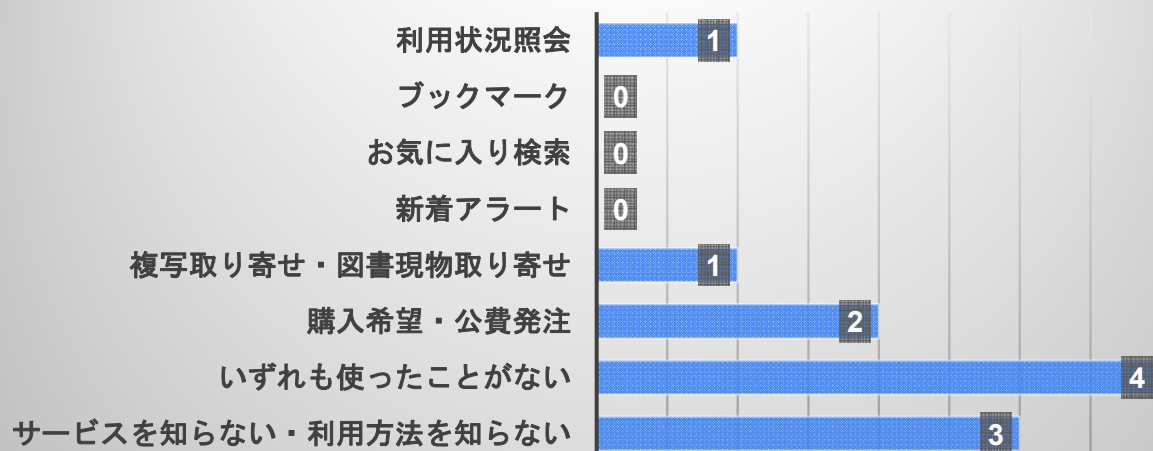
B-2. の質問で「あまりそう思わない」または「全くそう思わない」を選択した方はその理由をお聞かせいただけると幸いです（自由記述）

No.	自由記述
1	そもそも行かない

(図書館をこれまで利用したことがない／ほとんど利用しない方に対する質問)
 B-3. 本学図書館ホームページからオンライン申込できる以下のサービスのうち、利用したことがあるものを教えてください(複数選択可)

選択肢	回答者数10
サービスを知らない・利用方法を知らない	3
いずれも使ったことがない	4
購入希望・公費発注	2
複写取り寄せ・図書現物取り寄せ	1
新着アラート	0
お気に入り検索	0
ブックマーク	0
利用状況照会	1

B-3. 本学図書館ホームページからオンライン申込できる以下のサービスのうち、利用したことがあるものを教えてください(複数選択可)

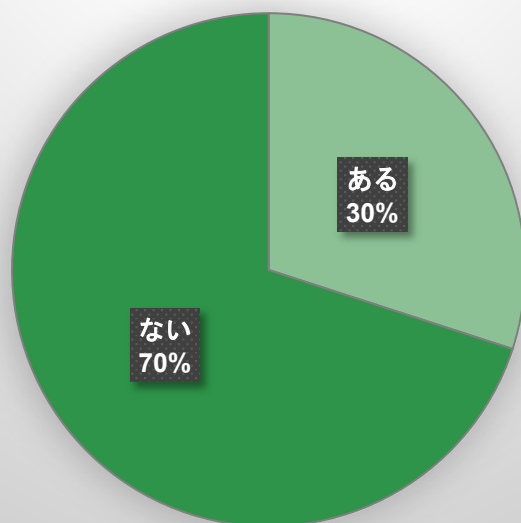


(図書館をこれまで利用したことがない／ほとんど利用しない方に対する質問)

B-4. 大学の授業あるいは図書館が実施する講習会等で電子リソースの利用方法について学んだことはありますか

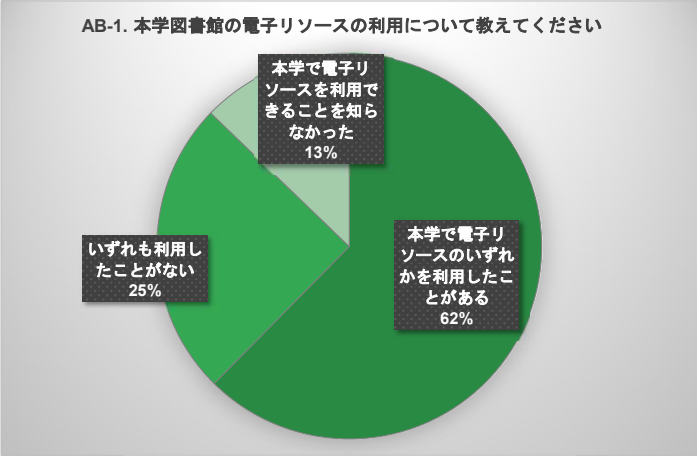
選択肢	回答者数10	全体に占める割合
ある	3	30%
ない	7	70%

B-4. 大学の授業あるいは図書館が実施する講習会等で電子リソースの利用方法について学んだことはありますか



AB-1. 本学図書館の電子リソースの利用について教えてください
※「電子リソース」とは本学で契約中の電子ブック・電子ジャーナル・データベースをまとめた呼び方です

選択肢	回答者数	全体に占める割合
本学で電子リソースのいずれかを利用したことがある	78	62%
いずれも利用したことがない	31	25%
本学で電子リソースを利用できることを知らなかった	16	13%



参考) 図書館の利用頻度別

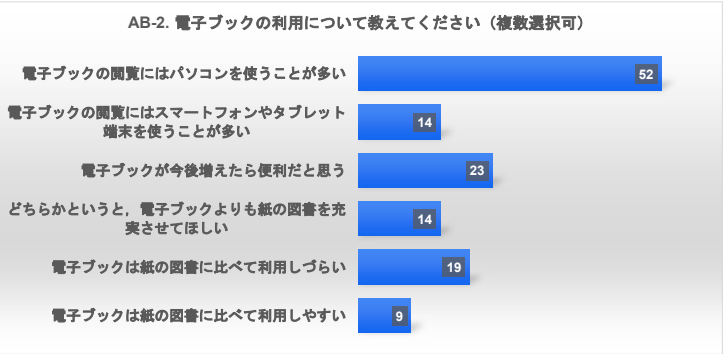
選択肢	回答者数	1.図書館を利用する回答者						2.図書館を利用しない回答者			
		ほぼ毎日	月に数日	週に数日	年に数回	1.に占める割合	回答者に占める割合	これまで利用したことがない	ほとんど利用しない	2.に占める割合	回答者に占める割合
本学で電子リソースのいずれかを利用したことがある	78	2	35	19	17	63%	94%	0	5	50%	6%
いずれも利用したことがない	31	1	5	16	6	24%	90%	1	2	30%	10%
本学で電子リソースを利用できることを知らなかった	16	4	3	7	0	12%	88%	1	1	20%	13%

参考) 回答者の身分別

参考) 回答者の身分別		1.学部生等									2.大学院生・教職員				
	回答者数 125	学部1回 生	学部2回 生	学部3回 生	学部4回 生	学部5回 生	留学生・ 研究生・ 専攻科	1.に占め る割合	回答者に 占める割 合	事務系職 員	大学院生	大学教員	2.に占め る割合	回答者に 占める割 合	
選択肢 本学で電子リソースのいずれかを利用したことがある	78	4	2	4	8	0	0	36%	23%	0	6	54	80%	77%	
いずれも利用したことがない	31	6	1	6	2	1	2	36%	58%	1	1	11	17%	42%	
本学で電子リソースを利用できることを知らなかった	16	8	2	1	3	0	0	28%	88%	0	0	2	3%	13%	

(本学で電子リソースのいずれかを利用したことがある方への質問)
AB-2. 電子ブックの利用について教えてください(複数選択可)

選択肢	回答者数 79
電子ブックは紙の図書に比べて利用しやすい	9
電子ブックは紙の図書に比べて利用しづらい	19
どちらかという、電子ブックよりも紙の図書を充実させてほしい	14
電子ブックが今後増えたら便利だと思う	23
電子ブックの閲覧にはスマートフォンやタブレット端末を使うことが多い	14
電子ブックの閲覧にはパソコンを使うことが多い	52
(その他・自由記述)それぞれの持ち味がある。紙はサツと目を通し、俯瞰できるので目的なくみることが多い。電子ブックはどちらかという目的がある時に利用する。	1



参考) 図書館の利用頻度別

選択肢	回答者数 79	1. 図書館を利用する回答者							2. 図書館を利用しない回答者			
		ほぼ毎日	月に数日	週に数日	年に数回	1.に占める割合	回答者に占める割合		これまで利用したことがない	ほとんど利用しない	2.に占める割合	回答者に占める割合
電子ブックは紙の図書に比べて利用しづらい	19	1	7	7	3	15%	95%		0	1	9%	5%
電子ブックは紙の図書に比べて利用しやすい	9	0	4	1	3	7%	89%		0	1	9%	11%
電子ブックが今後増えたら便利だと思う	23	1	11	4	4	17%	87%		0	3	27%	13%
どちらかという、電子ブックよりも紙の図書を充実させてほしい	14	0	6	5	2	11%	93%		0	1	9%	7%
電子ブックの閲覧にはスマートフォンやタブレット端末を使うことが多い	14	1	5	4	3	11%	93%		0	1	9%	7%
電子ブックの閲覧にはパソコンを使うことが多い	52	0	23	14	11	40%	92%		0	4	36%	8%
(その他・自由記述)それぞれの持ち味がある。紙はサツと目を通し、俯瞰できるので目的なくみることが多い。電子ブックはどちらかという目的がある時に利用する。	1	0	0	0	1	1%	100%		0	0	0%	0%

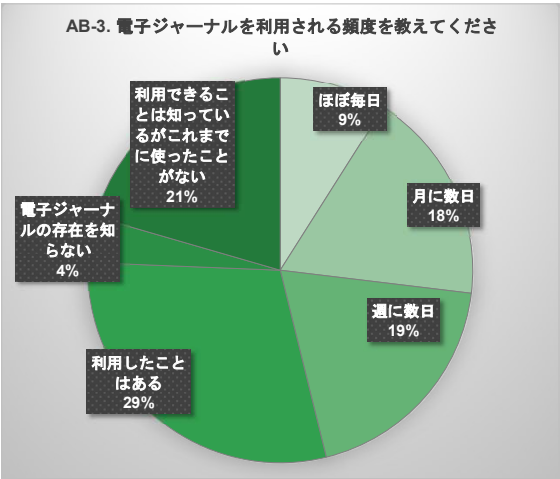
参考) 回答者の身分別

選択肢	回答者数 79	1. 学部生等								2. 大学院生・教職員				
		学部1回生	学部2回生	学部3回生	学部4回生	学部5回生	留学生・研究生・専攻科	1.に占める割合	回答者に占める割合	事務系職員	大学院生	大学教員	2.に占める割合	回答者に占める割合
電子ブックは紙の図書に比べて利用しづらい	19	2	2	2	2	0	0	24%	42%	0	2	9	11%	58%
電子ブックは紙の図書に比べて利用しやすい	9	0	0	0	1	0	0	3%	11%	0	0	8	8%	89%
電子ブックが今後増えたら便利だと思う	23	0	0	1	4	0	0	15%	22%	0	2	16	18%	78%
どちらかという、電子ブックよりも紙の図書を充実させてほしい	14	1	1	0	1	0	0	9%	21%	0	1	10	11%	79%
電子ブックの閲覧にはスマートフォンやタブレット端末を使うことが多い	14	1	0	1	3	0	0	15%	36%	0	2	7	9%	64%
電子ブックの閲覧にはパソコンを使うことが多い	52	2	2	2	5	0	0	33%	21%	0	5	36	41%	79%
(その他・自由記述)それぞれの持ち味がある。紙はサツと目を通し、俯瞰できるので目的なくみることが多い。電子ブックはどちらかという目的がある時に利用する。	1	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0	0	1	1%	100%

(本学で電子リソースのいずれかを利用したことがある方への質問)

AB-3. 電子ジャーナルを利用される頻度を教えてください

選択肢	回答者数 78	全体に占める割合
ほぼ毎日	7	9%
月に数日	14	18%
週に数日	15	19%
利用したことはある	23	29%
電子ジャーナルの存在を知らない	3	4%
利用できることは知っているがこれまでに使ったことがない	16	21%



参考) 図書館の利用頻度別

選択肢 電子ジャーナルの利用頻度	回答者数 78	1.図書館を利用する回答者						2.図書館を利用しない回答者			
		ほぼ毎日	月に数日	週に数日	年に数回	1.に占める割合	回答者に占める割合	これまで利用したことがない	ほとんど利用しない	2.に占める割合	回答者に占める割合
ほぼ毎日	7	0	4	0	1	7%	71%	0	2	40%	29%
月に数日	14	0	5	5	3	18%	93%	0	1	20%	7%
週に数日	15	0	11	3	1	21%	100%	0	0	0%	0%
利用したことはある	23	0	9	5	8	30%	96%	0	1	20%	4%
電子ジャーナルの存在を知らない	3	0	0	2	0	3%	67%	0	1	20%	33%
利用できることは知っているがこれまでに使ったことがない	16	2	6	4	4	22%	100%	0	0	0%	0%

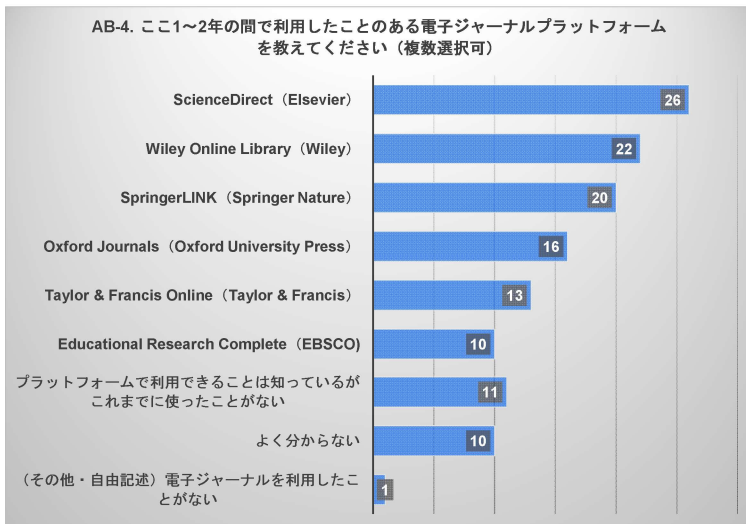
参考) 回答者の身分別

選択肢 電子ジャーナルの利用頻度	回答者数 78	1.学部生等								2.大学院生・教職員				
		学部1回生	学部2回生	学部3回生	学部4回生	学部5回生	留学生・研究生・専攻科	1.に占める割合	回答者に占める割合	事務系職員	大学院生	大学教員	2.に占める割合	回答者に占める割合
ほぼ毎日	7	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0	0	7	12%	100%
月に数日	14	0	0	0	1	0	0	6%	7%	0	1	12	22%	93%
週に数日	15	1	0	0	1	0	0	11%	13%	0	1	12	22%	87%
利用したことはある	23	0	1	2	4	0	0	39%	30%	0	2	14	27%	70%
電子ジャーナルの存在を知らない	3	2	0	1	0	0	0	17%	100%	0	0	0	0%	0%
利用できることは知っているがこれまでに使ったことがない	16	1	1	1	2	0	0	28%	31%	0	2	9	18%	69%

(本学で電子リソースのいずれかを利用したことがある方への質問)

AB-4. ここ1～2年の間で利用したことのある電子ジャーナルプラットフォームを教えてください (複数選択可)

選択肢	回答者数 59
(その他・自由記述) 電子ジャーナルを利用したことがない	1
よく分からない	10
プラットフォームで利用できることは知っているがこれまでに使ったことがない	11
Educational Research Complete (EBSCO)	10
Taylor & Francis Online (Taylor & Francis)	13
Oxford Journals (Oxford University Press)	16
SpringerLINK (Springer Nature)	20
Wiley Online Library (Wiley)	22
ScienceDirect (Elsevier)	26



参考) 図書館の利用頻度別

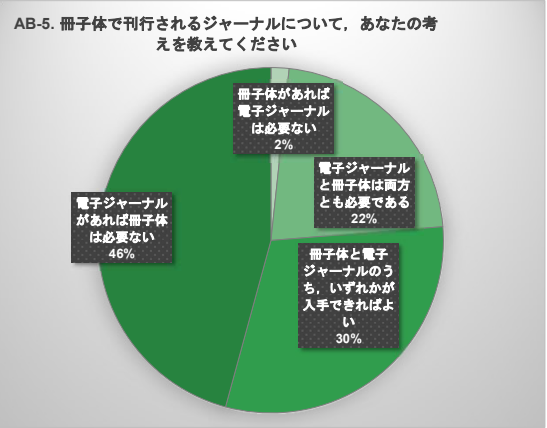
選択肢	回答者数 59	1.図書館を利用する回答者						2.図書館を利用しない回答者			
		ほぼ毎日	月に数日	週に数日	年に数回	1.に占める割合	回答者に占める割合	これまで利用したことがない	ほとんど利用しない	2.に占める割合	回答者に占める割合
(その他・自由記述) 電子ジャーナルを利用したことがない	1	0	0	0	1	1%	100%	0	0	0%	0%
よく分からない	10	0	5	3	2	8%	100%	0	0	0%	0%
プラットフォームで利用できることは知っているがこれまでに使ったことがない	11	0	3	3	4	8%	91%	0	1	10%	9%
Educational Research Complete (EBSCO)	10	0	6	3	1	8%	100%	0	0	0%	0%
Taylor & Francis Online (Taylor & Francis)	13	0	7	3	1	9%	85%	0	2	20%	15%
Oxford Journals (Oxford University Press)	16	0	8	5	3	13%	100%	0	0	0%	0%
SpringerLINK (Springer Nature)	20	0	10	4	4	15%	90%	0	2	20%	10%
Wiley Online Library (Wiley)	22	0	12	5	3	17%	91%	0	2	20%	9%
ScienceDirect (Elsevier)	26	0	16	4	3	19%	88%	0	3	30%	12%

参考) 回答者の身分別

参考) 回答者の身分別		1.学部生等									2.大学院生・教職員				
	回答者数	学部1回 生	学部2回 生	学部3回 生	学部4回 生	学部5回 生	留学生・ 研究生・ 専攻科	1.に占め る割合	回答者に 占める割 合	事務系職 員	大学院生	大学教員	2.に占め る割合	回答者に 占める割 合	
選択肢 (その他・自由記述) 電子ジャーナルを利用したことがない	59	1	0	1	0	0	0	6%	100%	0	0	0	0%	0%	
よく分からない	10	0	0	0	1	3	0	0	24%	40%	0	1	5	5%	60%
プラットフォームで利用できることは知っているがこれまでに使ったことがない	11	1	0	0	1	1	0	0	18%	27%	0	0	8	7%	73%
Educational Research Complete (EBSCO)	10	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0	2	8	9%	100%	
Taylor & Francis Online (Taylor & Francis)	13	0	0	0	0	1	0	0	6%	8%	0	0	12	11%	92%
Oxford Journals (Oxford University Press)	16	0	0	0	0	2	0	0	12%	13%	0	1	13	13%	88%
SpringerLINK (Springer Nature)	20	0	0	0	0	2	0	0	12%	10%	0	1	17	16%	90%
Wiley Online Library (Wiley)	22	0	0	0	0	2	0	0	12%	9%	0	0	20	18%	91%
ScienceDirect (Elsevier)	26	0	0	0	0	2	0	0	12%	8%	0	0	24	21%	92%

(本学で電子リソースのいずれかを利用したことがある方への質問)
AB-5. 冊子体で刊行されるジャーナルについて、あなたの考えを教えてください

選択肢	回答者数 59	全体に占める割合
冊子体があれば電子ジャーナルは必要ない	1	2%
電子ジャーナルと冊子体は両方とも必要である	13	22%
冊子体と電子ジャーナルのうち、いずれかが入手できればよい	18	31%
電子ジャーナルがあれば冊子体は必要ない	27	46%



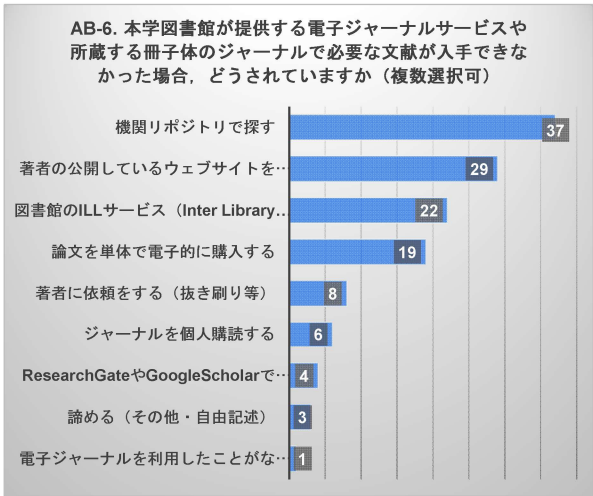
参考）図書館の利用頻度別		1.図書館を利用する回答者						2.図書館を利用しない回答者			
	回答者数 59	ほぼ毎日	月に数日	週に数日	年に数回	1に占める割合	回答者に占める割合	これまで利用したことがない	ほとんど利用しない	2に占める割合	回答者に占める割合
選択肢											
冊子体があれば電子ジャーナルは必要ない	1	0	0	1	0	2%	100%	0	0	0%	0%
電子ジャーナルと冊子体は両方とも必要である	13	0	7	3	3	24%	100%	0	0	0%	0%
冊子体と電子ジャーナルのうち、いずれかが入手できればよい	18	0	7	5	4	29%	89%	0	2	50%	11%
電子ジャーナルがあれば冊子体は必要ない	27	0	15	4	6	45%	93%	0	2	50%	7%

参考) 回答者の身分別		1.学部生等									2.大学院生・教職員				
選択肢	回答者数 59	学部1回 生	学部2回 生	学部3回 生	学部4回 生	学部5回 生	留学生・ 研究生・ 専攻科	1.に占め る割合	回答者に 占める割 合	事務系職 員	大学院生	大学教員	2.に占め る割合	回答者に 占める割 合	
冊子体があれば電子ジャーナルは必要ない	1	0	0	0	1	0	0	10%	100%	0	0	0	0%	0%	
電子ジャーナルと冊子体は両方とも必要である	13	1	1	2	1	0	0	50%	38%	0	1	7	16%	62%	
冊子体と電子ジャーナルのうち、いずれかが入手できればよい	18	0	0	0	3	0	0	30%	17%	0	3	12	31%	83%	
電子ジャーナルがあれば冊子体は必要ない	27	0	0	0	1	0	0	10%	4%	0	0	26	53%	96%	

（本学で電子リソースのいずれかを利用したことがある方への質問）

AB-6. 本学図書館が提供する電子ジャーナルサービスや所蔵する冊子体のジャーナルで必要な文献が入手できなかった場合、どうされていますか（複数選択可）

選択肢	回答者数 59
電子ジャーナルを利用したことがない（その他・自由記述）	1
諦める（その他・自由記述）	3
ResearchGateやGoogleScholarで探す（その他・自由記述）	4
ジャーナルを個人購読する	6
著者に依頼をする（抜き刷り等）	8
論文を単体で電子的に購入する	19
図書館のILLサービス（Inter Library Loan）を利用する	22
著者の公開しているウェブサイトを探す	29
機関リポジトリで探す	37



参考）図書館の利用頻度別

選択肢	回答者数 59	1.図書館を利用する回答者						2.図書館を利用しない回答者			
		ほぼ毎日	月に数日	週に数日	年に数回	1.に占める割合	回答者に占める割合	これまで利用したことがない	ほとんど利用しない	2.に占める割合	回答者に占める割合
電子ジャーナルを利用したことがない（その他・自由記述）	1	0	0	0	1	1%	100%	0	0	0%	0%
諦める（その他・自由記述）	3	0	1	1	1	2%	100%	0	0	0%	0%
ResearchGateやGoogleScholarで探す（その他・自由記述）	5	0	3	0	2	4%	100%	0	0	0%	0%
ジャーナルを個人購読する	6	0	2	3	1	5%	100%	0	0	0%	0%
著者に依頼をする（抜き刷り等）	8	0	5	0	1	5%	75%	0	2	25%	25%
論文を単体で電子的に購入する	19	0	11	2	5	15%	95%	0	1	13%	5%
図書館のILLサービス（Inter Library Loan）を利用する	22	0	16	5	1	18%	100%	0	0	0%	0%
著者の公開しているウェブサイトを探す	29	0	16	5	5	21%	90%	0	3	38%	10%
機関リポジトリで探す	37	0	19	8	8	29%	95%	0	2	25%	5%

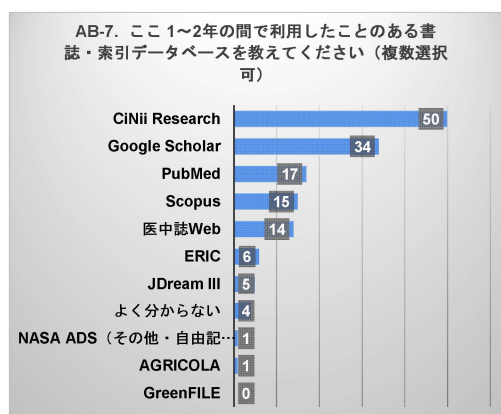
参考）回答者の身分別

選択肢	回答者数 59	1.学部生等								2.大学院生・教職員				
		学部1回生	学部2回生	学部3回生	学部4回生	学部5回生	留学生・研究生・専攻科	1.に占める割合	回答者に占める割合	事務系職員	大学院生	大学教員	2.に占める割合	回答者に占める割合
電子ジャーナルを利用したことがない（その他・自由記述）	1	0	1	0	0	0	0	7%	100%	0	0	0	0%	0%
諦める（その他・自由記述）	3	0	0	0	1	0	0	7%	33%	0	0	2	2%	67%
ResearchGateやGoogleScholarで探す（その他・自由記述）	5	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0	0	5	4%	100%
ジャーナルを個人購読する	6	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0	0	6	5%	100%
著者に依頼をする（抜き刷り等）	8	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0	0	8	7%	100%
論文を単体で電子的に購入する	19	0	0	0	1	0	0	7%	5%	0	1	17	16%	95%
図書館のILLサービス（Inter Library Loan）を利用する	22	0	0	0	1	0	0	7%	5%	0	1	20	18%	95%
著者の公開しているウェブサイトを探す	29	1	0	1	4	0	0	43%	21%	0	1	22	20%	79%
機関リポジトリで探す	37	0	0	1	3	0	0	29%	11%	0	3	30	28%	89%

(本学で電子リソースのいずれかを利用したことがある方への質問)

AB-7. ここ 1~2年の間で利用したことのある書誌・索引データベースを教えてください(複数選択可)

選択肢	回答者数 59
GreenFILE	0
AGRICOLA	1
NASA ADS (その他・自由記述)	1
よく分からない	4
JDream III	5
ERIC	6
医中誌Web	14
Scopus	15
PubMed	17
Google Scholar	34
Cinii Research	50



参考) 図書館の利用頻度別

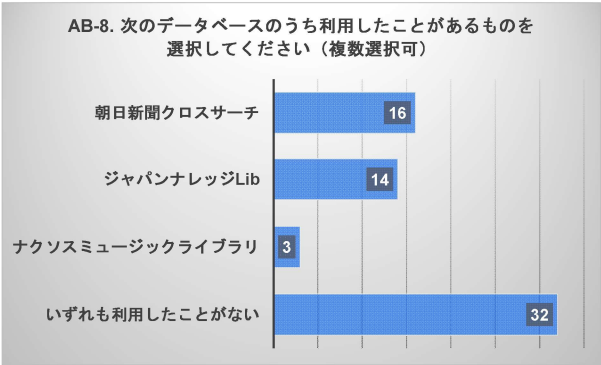
選択肢	回答者数 59	1.図書館を利用する回答者						2.図書館を利用しない回答者			
		ほぼ毎日	月に数日	週に数日	年に数回	1.に占める割合	回答者に占める割合	これまで利用したことがない	ほとんど利用しない	2.に占める割合	回答者に占める割合
GreenFILE	0	0	0	0	0	-	-	0	0	-	-
AGRICOLA	1	0	1	0	0	1%	100%	0	0	0%	0%
NASA ADS (その他・自由記述)	1	0	0	0	1	1%	100%	0	0	0%	0%
よく分からない	4	0	2	2	0	3%	100%	0	0	0%	0%
JDream III	5	0	3	1	0	3%	80%	0	1	8%	20%
ERIC	6	0	4	1	1	4%	100%	0	0	0%	0%
医中誌Web	14	0	8	3	2	10%	93%	0	1	8%	7%
Scopus	15	0	8	2	2	9%	80%	0	3	23%	20%
PubMed	17	0	13	2	1	12%	94%	0	1	8%	6%
Google Scholar	34	0	16	8	6	22%	88%	0	4	31%	12%
Cinii Research	50	0	25	11	11	35%	94%	0	3	23%	6%

参考) 回答者の身分別

選択肢	回答者数 59	1.学部生等							回答者に占める割合	回答者に占める割合	2.大学院生・教職員				
		学部1回生	学部2回生	学部3回生	学部4回生	学部5回生	留学生・研究生・専攻科	1.に占める割合			事務系職員	大学院生	大学教員	2.に占める割合	回答者に占める割合
GreenFILE	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	-	-
AGRICOLA	1	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0	0	1	1%	100%
NASA ADS (その他・自由記述)	1	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0	0	1	1%	100%
よく分からない	4	1	0	2	1	0	0	24%	100%	0%	0	0	0	0%	0%
JDream III	5	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0	1	4	4%	100%
ERIC	6	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0	0	6	5%	100%
医中誌Web	14	0	0	0	2	0	0	12%	14%	14%	0	1	11	9%	86%
Scopus	15	0	0	0	1	0	0	6%	7%	7%	0	1	13	11%	93%
PubMed	17	0	0	0	1	0	0	6%	6%	6%	0	2	14	12%	94%
Google Scholar	34	0	1	0	2	0	0	18%	9%	9%	0	2	29	24%	91%
Cinii Research	50	1	0	0	5	0	0	35%	12%	12%	0	4	40	34%	88%

(本学で電子リソースのいずれかを利用したことがある方への質問)
AB-8. 次のデータベースのうち利用したことがあるものを選択してください
(複数選択可)

選択肢	回答者数
いずれも利用したことがない	32
ナクソスミュージックライブラリ	3
ジャパンナレッジLib	14
朝日新聞クロスサーチ	16



参考) 図書館の利用頻度別

選択肢	回答者数 59	1.図書館を利用する回答者						2.図書館を利用しない回答者			
		ほぼ毎日	月に数日	週に数日	年に数回	1.に占める割合	回答者に占める割合	これまで利用したことがない	ほとんど利用しない	2.に占める割合	回答者に占める割合
いずれも利用したことがない	32	0	13	6	10	48%	91%	0	3	75%	9%
ナクソスミュージックライブラリ	3	0	3	0	0	5%	100%	0	0	0%	0%
ジャパンナレッジLib	14	0	8	5	1	23%	100%	0	0	0%	0%
朝日新聞クロスサーチ	16	0	8	5	2	25%	94%	0	1	25%	6%

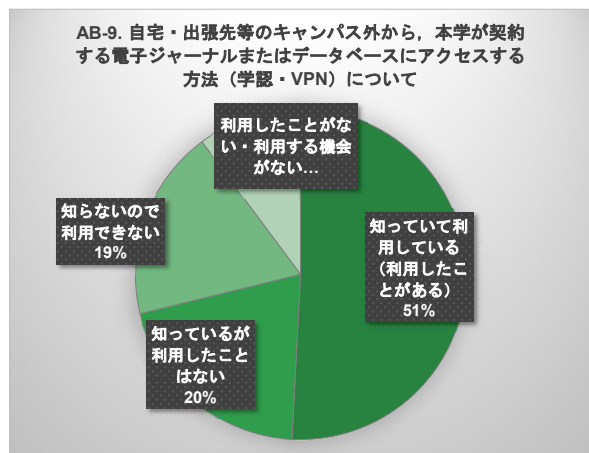
参考) 回答者の身分別

選択肢	回答者数 59	1.学部生等								2.大学院生・教職員				
		学部1回生	学部2回生	学部3回生	学部4回生	学部5回生	留学生・研究生・専攻科	1.に占める割合	回答者に占める割合	事務系職員	大学院生	大学教員	2.に占める割合	回答者に占める割合
いずれも利用したことがない	32	1	1	1	3	0	0	55%	19%	0	2	24	48%	81%
ナクソスミュージックライブラリ	3	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0	0	3	6%	100%
ジャパンナレッジLib	14	0	0	0	2	0	0	18%	14%	0	1	11	22%	86%
朝日新聞クロスサーチ	16	0	0	1	2	0	0	27%	19%	0	2	11	24%	81%

(本学で電子リソースのいずれかを利用したことがある方への質問)

AB-9. 自宅・出張先等のキャンパス外から、本学が契約する電子ジャーナルまたはデータベースにアクセスする方法(学認・VPN)について

選択肢	回答者数 59	全体に占める割合
知っていて利用している(利用したことがある)	30	51%
知っているが利用したことはない	12	20%
知らないで利用できない	11	19%
利用したことがない・利用する機会がない	6	10%



参考) 図書館の利用頻度別

選択肢	回答者数 59	1. 図書館を利用する回答者						2. 図書館を利用しない回答者			
		ほぼ毎日	月に数回	週に数回	年に数回	1.に占める割合	回答者に占める割合	これまで利用したことがない	ほとんど利用しない	2.に占める割合	回答者に占める割合
知っていて利用している(利用したことがある)	30	0	16	6	6	51%	93%	0	2	50%	7%
知っているが利用したことはない	12	0	6	3	3	22%	100%	0	0	0%	0%
知らないで利用できない	11	0	5	3	1	16%	82%	0	2	50%	18%
利用したことがない・利用する機会がない	6	0	2	1	3	11%	100%	0	0	0%	0%

参考) 回答者の身分別

選択肢	回答者数 59	1. 学部生等								2. 大学院生・教職員				
		学部1回生	学部2回生	学部3回生	学部4回生	学部5回生	留学生・研究生・専攻科	1.に占める割合	回答者に占める割合	事務系職員	大学院生	大学教員	2.に占める割合	回答者に占める割合
知っていて利用している(利用したことがある)	30	0	1	0	4	0	0	50%	17%	0	2	23	51%	83%
知っているが利用したことはない	12	0	0	1	1	0	0	20%	17%	0	1	9	20%	83%
知らないで利用できない	11	1	0	0	1	0	0	20%	18%	0	0	9	18%	82%
利用したことがない・利用する機会がない	6	0	0	1	0	0	0	10%	17%	0	1	4	10%	83%

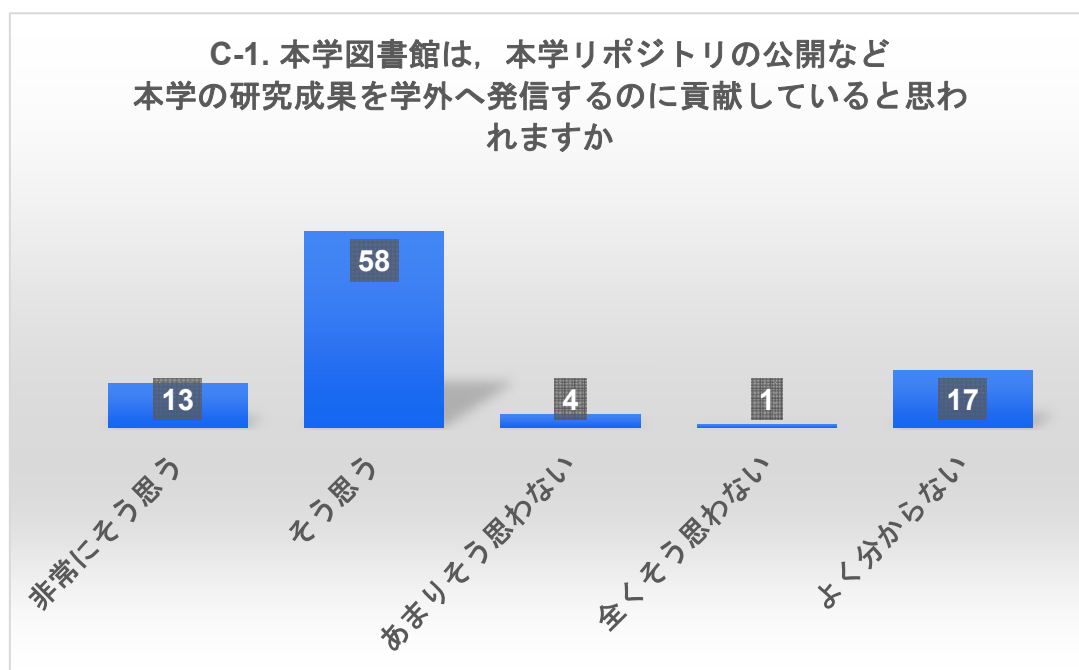
AB-10. 本学図書館へのご意見・ご要望等があればお聞かせください（自由記述）

No.	自由記述
1	オープンエデュケーションをもっと充実したら良いと思います。
2	書籍を自分で見に行く機会は少ないですが、学生には、積極的に利用を勧めています。分野の多岐にわたって、必読の蔵書がたくさんあり、大変助かっております。これからも蔵書の保守と更新をよろしくお願いします。
3	もっと小説置いてほしい
4	運営費交付金で図書（消耗品）を購入する際、時間がかかるので、立て替えて購入できる方法を今後検討していただけると大変助かります。研究で図書が必要な際は、研究上急いでいることが多く、今、定義を確認したいという場合があります。Amazonなどで購入できると翌日に届く場合もあるので、研究の進捗や効率が高まり、研究成果、業績にもつながります。
5	例えば高額な図書は立替購入は不可というルールでも良いです。どうか宜しくお願い致します。
6	図書の購入に時間がかかること以外、大変満足しています。
7	傘立てを入り口においてほしい。袋はあるが、破れるかもと不安になるし、袋が破れてしまった場合に、床を濡らしそうなのが嫌だから。
8	図書館入って左方向の机スペースにクーラーが効いておらず、空気がこもっていて空気が悪いから改善してほしい
9	柏原キャンパスの地下書庫を利用した後、いつも少し体調が悪くなるので、空気清浄等に力を入れていただけると幸いです。
10	文献検索の方法など講習会を開催していると存じますが、より周知して欲しい
11	natureが読めるととても良いのになと感じています。
12	これまで通りの体制を保持してほしい。また、MathSciNetが使えるようにしてほしい。
13	ぜひAmerican Pyshical Societyのジャーナルを電子購読できるようにしてほしい。
14	朝日新聞クロスサーチは今後も使えるようにしてほしいです。
15	電子ジャーナルの契約継続なんとしても続けてください。なよりの研究支援です。
16	電子ジャーナルの種類を充実させていただけると嬉しいです。利用者数が少ないものもあるかもしれませんが、気になった論文は手間をかけずに読める環境があるとありがたいと思います。
17	電子ジャーナルを維持していただきたい
18	予算次第ですがNature誌の電子版をバックナンバーも含め読めるようになるとありがたいです。過去に大学紀要論文のURLが頻繁に変わっている（リンク切れが生じる）ので変わらないようにしていただくとありがたいです。
19	蔵書検索で一つの資料をクリックした後、「検索結果一覧へ戻る」を押すと一覧のトップ（一番上）に戻ってしまうのが少しめんどくさいなと感じたことがある。一覧の一番下にある資料をクリックした後も一番上に戻ってしまうので、そのたびにまた一番下までスクロールしないといけない。一覧に戻っても、元の位置から始められるようにできたら利用しやすいなと思った。
20	自習室として利用することが多いですが、とても良いです。
21	いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
22	いつもお世話になっております。
23	いつもお世話になり、ありがとうございます。
24	特になし

(主に大学院生・教員への質問)

C-1. 本学図書館は、本学リポジトリの公開など本学の研究成果を学外へ発信するのに貢献していると思われますか

選択肢	回答者数93
非常にそう思う	13
そう思う	58
あまりそう思わない	4
全くそう思わない	1
よく分からない	17



（主に大学院生・教員への質問）

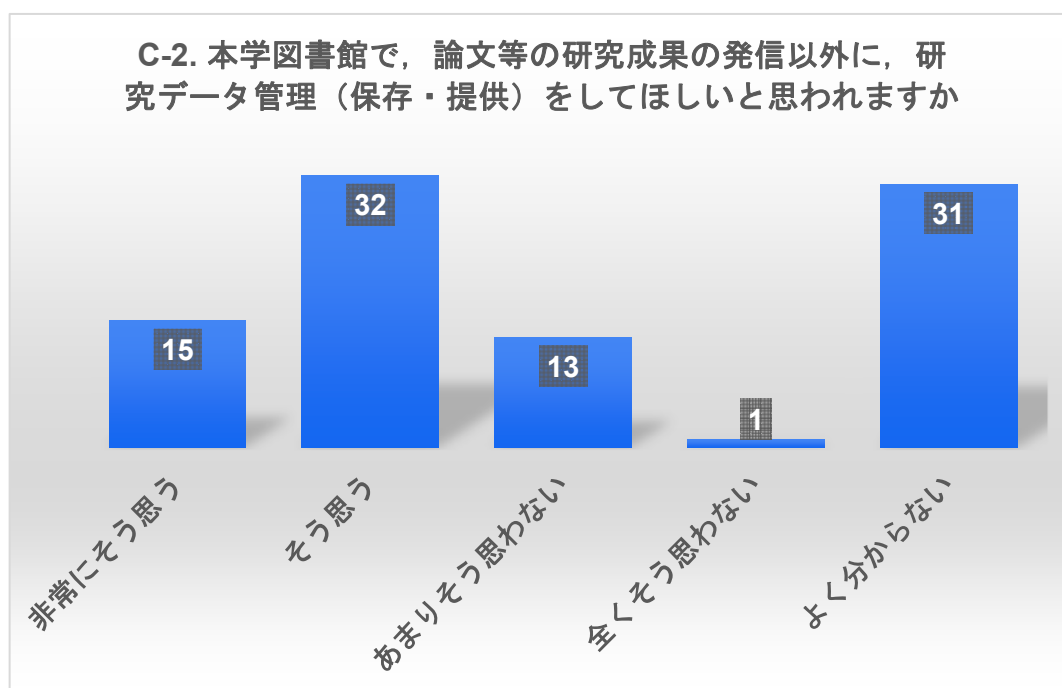
C-1.の質問で「あまりそう思わない」または「全くそう思わない」を選択した方はその理由をお聞かせいただけると幸いです（自由記述）

No.	自由記述
1	そのような情報を聞かないから。
2	ほかの発信の方がよく検索される
3	学外に発信できているのかは、引用件数である程度確認できるかと思います。一度紀要に原稿を掲載してもらいましたが、一般の専門誌のように、図書館HPから掲載年毎のタイトルに直リンクできるようなページを作ったほうがアクセスしやすいのではと思います。
4	検索により図書館のHPが引がかかることはまずない。研究分野が異なっているせいかもしれないが。

(主に大学院生・教員への質問)

C-2. 本学図書館で，論文等の研究成果の発信以外に，研究データ管理（保存・提供）をしてほしいと思われませんか

選択肢	回答者数92
非常にそう思う	15
そう思う	32
あまりそう思わない	13
全くそう思わない	1
よく分からない	31



(主に大学院生・教員への質問)

C-2. の質問で「あまりそう思わない」または「全くそう思わない」を選択した方はその理由をお聞かせいただけると幸いです (自由記述)

No.	自由記述
1	Researchmapで一元化できているので
2	既存の (本学契約済を含む) サービスで代替できるように思います
3	具体的にどういうふうに管理するか不明であるから。
4	研究データの管理が具体的にどのようなものをイメージされているのかよく分かりません。退官した教員のデータでしょうか。現職の教員であれば、研究データの守秘性は本人に帰属するものと思っていますので、図書館に管理を依頼するのは難しいのではないのでしょうか。
5	研究データはプライバシーに関わるものもあるため。自身の研究データの場合、確認が必要となった時手元にないと不便だから。
6	研究データ管理 (保存・提供) という単語から想像されるものの幅が広すぎて回答が難しいです
7	研究を行っている大学と認識されていないため
8	研究者本人で行う。
9	図書館に管理してもらおうとは思わない。
10	図書館員の負担が大きすぎる気がするから
11	必要性を感じないから
12	分野ごとの違いが大きいと思います。データの管理・共有 (提供) ・活用の障害をどのように解決するか丁寧な議論が必要です。